

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月24日(金)

事務事業		消防通信指令事業		担当課	指令課	担当係	第一指令係	管理番号	4517	
総合計画	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	1	備えができて安全・安心なまちづくり		根拠法令 個別計画等	電波法令				
	小項目	2	消防・救急体制の充実							
	主要プロジェクト	0	(未使用)							
事業概要		指令システムの機能保全を図るため、各施設・設備の保守点検及び維持管理を充実させ、市民からの通報に対して迅速な災害現場の把握や各出場隊への的確な指令運用を行うものである。								
目的 ※何のために		迅速な災害現場の把握、各出場隊への的確な指令運用の充実。								
対象 ※誰・何を対象に		消防通信指令に係る各施設・設備。								
手段 ※どのように		保守点検及び施設の維持管理を行う。								
成果 ※何を求めるか		指令システムの機能保全。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)
		一般会計	9	消防費	1	消防費	3	消防施設費	消防通信指令事業	105,089,422
本事業の 主な業務		・ 119番受信と各種災害指令及び無線通信運用					・ 対象物調査と住基データ更新			
		・ 保守点検(システム・デジタル無線)業務委託					・ 住民への医療機関情報提供			
		・ 各指令設備及び無線設備維持管理					・			
		・ 位置情報通知システム(統合型N T T 固定電話)業務委託					・			
		・ 無線再免許と無線従事者及びN E T 119運用					・			
		・ 携帯・I P・固定局発信者情報照会件数の集計管理					・			

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		指令システム保守点検	指令システム保守点検指令システム通信費	指令システム保守費指令システム通信費三者間多言語通訳システム導入	指令システム保守点検指令システム通信費N e t 119導入	指令システム保守点検指令システム部材交換指令システム部分改修費	指令システム保守点検指令システム部材交換指令システム部分改修費
事業費	予算(現額)	19,668,000	30,617,000	33,451,000	36,867,000	106,092,000	44,653,000
	決算額	19,261,402	30,292,147	32,837,205	35,494,105	105,089,422	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	10,000	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	3,070,000	7,158,000	6,328,000	22,722,000	8,960,000
		一般財源	16,191,402	23,134,147	26,509,205	82,357,422	35,693,000
人件費	従事職員数(人)	4.10	3.70	3.70	3.70	3.70	3.70
	人件費相当試算※	31,893,900	28,793,400	29,085,700	30,103,200	28,719,086	30,085,988
総事業費試算		51,155,302	59,085,547	61,922,905	65,597,305	133,808,508	74,738,988

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	指令システム保守点検		目標値	回	1	2	2	2	2	2
			実績値		1	2	2	2	2	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所			指令システムを安定的に機能させるため、年2回の保守点検を目標とする。 / 保守点検回数						
	実績値の算出式				1	2	2	2	2	
成果指標 1	通報支障回数		目標値	回	0	0	0	0	0	0
			実績値		0	0	0	0	0	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所			119番を支障なく取得するのが目的であることから0を目標とする / 支障回数						
	実績値の算出式				0	0	0	0	0	
成果指標 2	119番取得率		目標値	%	100	100	100	100	100	100
			実績値		100	100	100	100	100	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所			119番通報の100%取得を目標とする / 取得数／総受信数						
	実績値の算出式				12,472	13,150	13,155	11,733	12,748	
成果指標 3	119番受信1件費用		目標値	円						
			実績値		1544	2303	2496	3025	8243	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所			緊急電話のため、一件当たりの費用について目標値の設定は出来ない / 総事業費／総受信数						
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	指令システムを24時間365日支障なく稼働させ、市民からの通報に対して、迅速、確実に災害現場を把握、的確な指令運用が行えた。また、今後も職員のスキルアップを図るとともに、指令システムの効率的なデータ更新を継続、指令システムの機能保全を実施していきたい。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	指令システムを滞りなく稼働させるため、職員による日常点検及び業務委託による24時間365日対応可能な保守管理を行い、迅速、確実に市民からの災害通報に対応できた。
			評価者 指令課 係長 永野 剛

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	B	指令システムを滞りなく稼働させるため、職員による日常点検及び業務委託による24時間365日対応可能な保守管理を行い、迅速、確実に市民からの災害通報に対応できた。 今後は、ICTの活用による事務効率化が課題である。
			評価者 指令課 係長 永野 剛

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	指令システムの部分更新を行い、良好なシステムの維持管理を引き続き実施していく。市民に対しNET119説明会の実施をする。指令業務について消防長査閲を実施する。
達成状況及び その効果	指令システムの部分更新を行うことによる、一部機能向上による指令課員の操作スキル向上。NET119緊急通報システム導入に伴いコロナ禍の状況を鑑みて令和3年12月に2回説明会を実施した。指令事務についての消防長査閲を令和4年2月に実施した。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	消防通信指令事業	担当課	指令課	担当係	第一指令係	管理番号	4517
<div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div> <div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div>		<div>評価の内容説明</div> <div>指令システムの管理、保守点検、未確定な地点を調査し指令システムに取り入れることにより、出場指令が迅速・確実に行えた。また、NET119を導入することで、聴覚障害者に対し出動指令を迅速に行えた。通報内容により傷病者に対しての有効な処置指導も行えた。</div>					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	指令課長 吉田 実				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	指令システムの部分更新を行い、良好なシステムの維持管理を引き続き実施していく。市民に対しNET119の普及について広報を実施する。指令業務について消防長査閲を実施する。
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	指令システムの部分更新を行うことによる、一部機能向上による指令課員の操作スキル向上。NET119の普及について広報の継続。消防長査閲実施についての実施内容・時期について検討。

8. 評価指標グラフ

